

令和5年度しらぎく幼稚園学校関係者評価表

令和6年1月23日

学校関係者評価委員会

保護者3名

幼児教育関係者2名

学校自己評価に基づき下記の通り関係者の評価とします。

本年度の重点的に取り組む目標について

1 自園の教育目標を取り入れた保育計画を立てて保育を行うことができたか。

A 4 B 1 C 0 D 0

- 一学期は、本当に大変だと思いが、先生方の指導も適確でひとりひとりと向き合い、子どもの主体性を重要視していると感じました。

基本的な生活習慣を身に付けるためには、家庭での協力が必要になってくるので、入園説明会の時やおたよりなどでもう少し注意を促してもいいのかなと思います。(どうしても、トイレや食事など園で何とかしてくれると思いがちなので)

- 幼児教育の基本は、「幼児の自発的な活動」＝「遊び」です。子供の主体性を大切にされているしらぎく幼稚園さんの保育は、まさに幼児教育の原点を大切にされている保育だと感じ取れます。また、そのような園での学びや成長を小学校の先生方にも理解していただき、なめらかな接続が行われていくことが望ましいと感じました。
- 「共生」において、多様性の事も含めて目標にしてもいいのではないかと。
- しらぎく幼稚園の良さを再確認できました。園の方針とこの福津市の自然環境をうまく融合させ、子ども達がのびのび生活できていると感じました。成功するにこした事はないですが、失敗も学びの一つなので、この教育方針で引き続き運営を望みます。
- 幼稚園は、夏・冬休みがあるので、本当に学期ごとの行事がたくさんだと日々に追われてしまうと思います。大きな行事はなくても、一日一日も大切に、ひとつの遊びを長く、じっくり取り組むことができるので、短い時間の中で成長に欠かせない貴重な時間を日々過ごせると思い、改めてこの園に入園してよかったと感じました。

2 自園給食、食育に対する取り組みについて

A 5 B 0 C 0 D 0

- 食育については、一年通してじっくり食物に触れられ、とてもいい経験ができていると思いました。

3 さくら・さくらんぼリズムについて

A 5 B 0 C 0 D 0

- さくらさくらんぼリズムが2年目ということに驚きました。これをするにあたって、先生方も研修や、ピアノの練習など、多くの時間を確保されたと思います。子どももいつも楽しそうに家でもしてくれていました。参観でも私たちも体験できとても楽しい思い出となりました。

4 自然保育について。

A 5 B 0 C 0 D 0

- 年少のクニニュータナ教室では、だんごむしやどんぐりについて子どもから、多くのことを学びました。川あそびはいろいろな配慮が大変だと思います。連れて行ってくれることに感謝しています。また、どちらにおいても先生方が、日々勉強し、研修を受けた上で行っているとのことで、大変だとは思いますが、今後も続けていって欲しいと思います。どんぐりサイコロや、どんぐりにもいろいろ種類があること、私も多くのことを学びました。玄関の壁面(どんぐりについて、とてもわかりやすく、かわいかったです)も、おはなしも入れ替え、大変と思いますが、親子で楽しく見えています。
- 家庭で行うことが難しい自然との触れ合い等の活動は今後も是非永く継続して行ってほしいです。

本園の総合的な評価結果と今後の課題について

職員の労働環境について

- 来年度からこども園に移行するという事で、また違った一面が見れて、とても楽しみです。以上児と未満児のかかわりも増え、子どもたちも発達過程が見られていい経験だと思います。低年齢児や、保育園措置の子どもが増えるどうしても職員が必要になってくると思いますが、子育て支援員についてなど、保護者に向けてもっと発信していいのではと思う。(清掃員なども含めて)。
- 私は、今日参加して、園のことがもっと好きになりました。子どもの通う園だからこそ、何か協力できることはないか、少しでも先生たちの力になれないかということを考えてました。先生たちの負担など減るといいと思いますし、とても雰囲気がよく、あたたかい先生方ばかりなので、何か協力したいと思いました。
- 清掃員や、午後パートなどの募集がありましたら、保護者に向けても知らせていただけたらうれしいですし、私もしたいと思いました。今後お時間ありましたら詳しくお話し聞かせていただけませんか。
- 今日はとても、いい時間が過ごせました。参加できてよかったです。来年はもっといろいろな方が気軽に参加できたらいいなと思いますし、みなさんにぜひ参加してもらいたい会だと思いました。私たち保護者ももっと協力して今よりもさらにすばらしい園になっていくことを心より願っています。

- 職員の意識改革も大事だとはおもいますが、保護者の理解も大事な部分だと思う。園で困っている事はどんどん保護者向けにメッセージを発信してもいいと思う。内容もあまり固くなりすぎず、分かりやすく、くずした文面でも OK な気がする。園側に構えられるとこちらまで構えてしまう。保護者と園との線引きを上手くしながらお互いに歩み寄れたら良いと思います。

その他

- 園での様子を知る手段が増えること
今年度に初めて入園させ、子供がどう過ごしているか不安な中、担任の先生はお迎えの時に顔を合わせれば色々なことを報告していただきましたが、担任の先生が不在なときや別の保護者の対応をされているときなどは子供からの話を聞くしかなかったため、来年度から低年齢児が増えるなかで保護者との情報共有の機会がもう少し増えるといいと思いました。また、参観では親子一緒に楽しむものも良いですが、普段の様子が見られる機会もあると嬉しいです。
- 掃除や保護者会について
掃除の協力や保護者同士の交流の話が出ましたが、とても良いことだと思います。来年度からこども園になるにあたり共働きの親が増えると想定されますし、保護者の参加する行事が少ないことをメリットに入園された家庭も多くあるかと思うので任意というのは徹底された方が良いと思いますが、園側も保護者に対し、かなり配慮・遠慮されていると感じたのでもう少し出来ればやってください、と声掛けがあってもよいと思います。
- 保護者の方が言われていたように、保護者の方が園に来られて、保育の様子を見たり、担任の先生や園の職員の方々、保護者同士でお話をしたりできる機会や場がもう少しあるといいのかもかもしれません。少なくとも今日来られていた保護者代表の方は、しらぎく幼稚園さんのことが大好きで、信頼しておられると感じました。そのような保護者の方にはもっとたくさんおられると思います。協力をお願いしてもいいと思います。
- おうちえんの写真掲載を厳選せずに全部掲載することは可能か
厳選して掲載して下さっているというお話だったので、月 2 回など分けて全部掲載することで業務の負担が減ると保護者としては園での様子が知られるのは嬉しいのでどちらにとってもプラスになるのではないかと考えました。それにより業務量が増えるようであれば現状のままで大丈夫です。